

Consumer Appliances

家庭電化製品

東日本大震災発生後の電力供給不足により、省エネルギー、節電は社会的ニーズとなった。

日立は、「日立はエコにたし算」のスローガンの下、家庭電化製品における省エネルギーに徹底挑戦する。

同時に、白物家電に対する利便性、快適性などの普遍的ニーズへのきめ細かい対応を製品開発に盛り込み、ユーザーが求める「実質価値」の追求に取り組んでいく。

1 大容量冷蔵庫 「インテリジェント真空保存 真空チルドi」

食品の酸化を抑えて新鮮なまま保存する日立独自の「真空チルドルーム」において、野菜の有無を見極めて温度帯を自動設定し、食品の収納量に応じて冷却スピードを制御する「インテリジェント真空保存」^{※1)}を採用した大容量冷蔵庫「インテリジェント真空保存 真空チルドi」を発売した。主な特徴は、以下のとおりである。

(1) 真空^{※2)} チルドルーム内の野菜の呼吸で生じるCO₂の有無を検知して温度帯を自動設定するとともに、食品の収納量に応じて冷却スピードを制御するインテリジェント真空保存を採用した。

(2) 冷却器に付着する霜から生じる冷気を、冷蔵室と野菜室の冷却に活用する日立独自の省エネルギー技術「フロストリサイクル冷却」を継続採用するとともに、庫内への熱の侵入を抑える省エネルギー技術「冷媒バルブ制御」を開発した。また、積極的に節電したい場合に選べる「節電モード」を新たに採用した。

(3) 従来の当社製冷蔵庫の最大容量であるR-A6200(2010年度モデル)に比べて本体幅が75 mm大きい825 mmとし、ナンバーワン^{※3)}の大容量670 L(定格内容積)を実現した。庫内は各室とも広々使えるため、今まで入らなかった新巻鮭などの大きな食材も丸ごと保存することができ、休日にまとめ買いした物や宅配の食品などもゆと



真空チルドルーム(イメージ)

りをもって収納できる。

(日立アプライアンス株式会社)

(発売時期：2011年10月)

- ※1) 真空チルドルームの設定を「オート」にした場合のみ動作する。
※2) 大気圧より圧力が低い状態を意味するものであり、真空チルドルーム内は約0.8気圧であるため、「真空」としている。
※3) 2011年10月現在、日本国内の家庭用冷凍冷蔵庫において、R-B6700。

ドラム式洗濯乾燥機

2 「ヒートリサイクル 風アイロン ビッグドラム」、 「ヒートリサイクル 風アイロン ビッグドラム スリム」

洗濯のたびに、洗濯槽の裏側などに付着した皮脂汚れや洗剤かすなどを洗い流す「自動おそうじ」機能や、日立独自の省エネルギー技術などによりヒーターを使用しないで乾燥できる「ヒーターレス節電乾燥」※)を搭載したドラム式洗濯乾燥機「ヒートリサイクル 風アイロン ビッグドラム」(BD-V9400, BD-V5400)を発売した。また、設置性が向上した本体幅60 cmの「ヒートリサイクル 風アイロン ビッグドラム スリム」(BD-S7400)も同時発売した。主な特徴は、以下のとおりである。

(1) 最終すすぎの際に、ドラム(内槽)を高速回転させながら水道水で上部からシャワーし、そのシャワーした水を外槽の底部にためてドラムを高速回転させることで、洗濯槽の裏側などを洗浄する自動おそうじ機能

(2) 高速風で衣類のしわを伸ばす「風アイロン」機能と、運転時に発生する熱を回収して乾燥時の温風に再利用する「ヒートリサイクル乾燥」を組み合わせ、ヒーターを使用しないで乾燥できるヒーターレス節電乾燥

(日立アプライアンス株式会社)

(発売時期：2011年10月)

- ※) 標準コースに比べて運転時間が長くなる。また、室温が低いときには、ヒーターを使う場合がある。



2 ドラム式洗濯乾燥機「ヒートリサイクル 風アイロン ビッグドラム」[BD-V9400L (N)] (左), 「ヒートリサイクル 風アイロン ビッグドラム スリム」[BD-S7400L (N)] (右)

3 サイクロン式掃除機 「2段ブーストサイクロン」

カーボン素材を採用し、軽量化することで操作性を向上したサイクロン式掃除機「2段ブーストサイクロン」(CV-SU7000, CV-SU5000, CV-SU3000)を発売した。主な特徴は、以下のとおりである。

(1) 延長パイプとヘッドにカーボン繊維強化プラスチックを採用した。強度を保ちながら薄肉化することで、質量を従来機種に比べて約13%※1)軽量化した「カーボンライト」や新開発の「かるワザグリップ」により、掃除作業時の方向転換やコード・敷居・階段などに対する持ち上げ動作が容易になり、操作性が向上した。

(2) ファンモータの羽根音や振動音、サイクロン室内の風切音などを低減する低騒音化設計により、吸込仕事率460 Wの強力パワーでありながら運転音53 dB (CV-SU7000)を実現した。

(3) ファンモータの周囲を覆う「高気密モーターケース」と捕集性能の高い「高集じんフィルター」を組み合わせた日立独自のクリーン排気構造により、排出塵埃(じんあい)量の測定において99.999%※2) (CV-SU7000, CV-SU5000)という高い捕集率のきれいな排気を実現した。

(日立アプライアンス株式会社)

(発売時期：2011年7月)

- ※1) 当社従来機種CV-SR3300 (2010年モデル、約940 g)と新製品CV-SU7000 (約820 g)との比較。延長パイプとヘッドの合計質量において。

- ※2) IEC (International Electrotechnical Commission) 60312-1に準拠したテストを第三者機関のドイツ・SLGに依頼して行った結果。粒子径が0.3~10 μmの捕集率(平均) 99.99989%



3 サイクロン式掃除機「2段ブーストサイクロン」[CV-SU7000(R)]



4 IHジャー炊飯器「圧力&スチーム 真空熱封」

4 IHジャー炊飯器 「圧力&スチーム 真空熱封」

内釜を取り囲む内壁に真空容器を使用した独自の「真空熱封」が熱を内釜から逃げにくくし、炊飯時・保温時の加熱が抑えられるため、炊きたてのごはんがいつそうおいしくなり、保温時のごはんの乾燥を抑制するIH (Induction Heating) ジャー炊飯器「圧力&スチーム 真空熱封」(RZ-W1000K) を発売した。主な特徴は以下のとおりである。

(1) 最高1.3気圧107℃の高温で炊きあげる「圧力&スチーム」に加え、「真空熱封」により炊飯時の高温を維持してごはんの甘みを引き出すため、ごはんがいつそうおいしくなる。

(2) 保温時には、熱を効率的に利用して加熱を減らすことで、ごはんをしっとり保つ。

(3) 「真空熱封」や「打込み鉄釜」、「センシング技術」などでナンバーワン^{※)}の省エネルギーを実現
(日立アプライアンス株式会社)

(発売時期：2011年8月)

※) 家庭用ジャー炊飯器 電磁誘導加熱 (IH) 方式、最大炊飯容量0.99 L以上1.44 L未満において、2011年7月現在。省エネルギー基準達成率122%、年間消費電力量68.97 kWh/年

5 ルームエアコン 「ステンレス・クリーン 白くまくんSシリーズ」

それぞれのボタンを押すだけでさまざまな節電運転を簡単に行えるルームエアコン「ステンレス・クリーン 白くまくんSシリーズ」を発売した。主な特徴は、以下のとおりである。

(1) リモコンの「ecoこれっきりボタン」を押すだけで、人の動き・生活音を検知するセンサーと日射センサーにより、人や部屋の状況に合わせて省エネルギー性能と快適性に配慮した節電運転を行う。また、運転中に「電力カット」ボタンを押すだけで、最大消費電力を抑え、暖房時は20℃、冷房時は28℃の設定温度での運転を自動で行い、リモコンの置かれている場所へ風を送る機能や、「風だけ」ボタンを押すだけで手元に置いたリモコンの周囲へ風を送り、体感温度を少し下げる機能も搭載した。

(2) 除菌・防汚効果のあるステンレスを通風路・上下風向板 (下側) に採用し、前年度製品に比べて約1.4倍の採用面積とした。

(3) インバータと圧縮機の改善により、暖房能力を向上し、さらにリモコンの「温風プラス」ボタンを押すことにより約55℃^{※)} (4.0 kWクラス) の高温風も実現した。

(日立アプライアンス株式会社)

(発売時期：2011年12月)

※) 日立環境試験室で測定。RAS-S40B2。外気温2℃、室温20℃、風量は暖房定格に対して低下率約38%。「温風プラス」設定時の吹き出し口付近の最高温度。使用条件によっては55℃にならない場合がある。



5 ルームエアコン「ステンレス・クリーン 白くまくんSシリーズ」